

護憲市民会議

本池 奈美枝

●放射能対策
 問 子供の甲状腺エコー検査を市として取り組むべきだ。松戸市では本年の6月から平成27年の3月まで、市立病院で子供の健康不安を軽減させるために甲状腺エコー検査を実施するが、本市も実施すべきだ。それが無理ならば、検査された方に費用の助成をすべきである。
 答 現段階では国の統一的な指針が示されていないため、市として検査は行わない。

●市立柏病院の移転
 問 移転することのメリットはないと思う。市民に納得できる説明をすべきである。スケジュールの変更はないのか。富勢地域と松葉町地域ふると協議会
 答 名称は研究する。ニーズに応えた人材確保に努めたい。

柏愛倶楽部

山下 洋輔

●教育行政について
 問 小規模でも学校を維持し、一人一人に手厚い教育を示すべきと考えるが、人口減少時代での学校配置についての見解は。
 答 政府の学校適正配置の指針や小中一貫校の方針を踏まえつつ、市の方向性を示していく。
 問 民間団体と協力し、プログラミング教育の推進を。
 答 中学の技術、小学校の総合的な学習やクラブ活動で推進し、子どもの主体的な学習の育成が可能になると考えている。
 問 特別支援教育補助員の名称変更と待遇改善を。

から大勢の署名を添えられた請願が提出されている。内容を真摯に受けとめて精査すべきだ。
 答 地元の方々の請願書や住民説明会を通じ、多くの要望が寄せられた。しっかりと受けとめて建設地を判断する。スケジュールは当初の予定よりおくれる。
 ●沼南公民館
 問 沼南公民館を10年前の合併協議会での申し合わせによって近隣センターにすることは問題だ。利用者の70%は旧沼南町民である。アンケート調査では57・8%が協定書を知らなかったと回答している。公民館の役割をどう考えるか。結論を急がず対応すべきだ。

●公民館の目的は、社会教育法第20条で、住民のために教育、学術、文化に関する各種事業を行う施設であり、市民に開かれた学習施設として事業や講座を行うと規定されている。合併協

●公民館の目的は、社会教育法第20条で、住民のために教育、学術、文化に関する各種事業を行う施設であり、市民に開かれた学習施設として事業や講座を行うと規定されている。合併協



次世代型路面電車システムLRT

●長所短所を研究したい。
 問 五輪の建設費高騰が落ち着くまで、建設延期を検討しては。
 答 公共施設等総合管理計画を策定し、効率的・効果的な公共施設の老朽化対策を進めたい。
 ●更生を支え、再チャレンジ可能な社会のあり方について
 問 協力雇用主を入札で優遇する制度を導入しては。
 答 プロポーザル方式の評価項目として、社会貢献を加えるなど担当部署と協議したい。
 ●防災公園の計画について
 問 グラウンド・ゴルフでの利用や大会の開催は可能か。
 答 多目的広場で可能だ。大会については、前向きに検討する。
 ●障害者の就労支援について



乗降客の安全を守るホームドア

●市立病院の建てかえ候補地
 問 市長が住民に対して「柏市だけで決められるなら絶対現地です」と話したとおり、現地で建てかえるべきではないか。
 答 現在、双方のメリット、デメリットを踏まえ検証途中だ。
 ●病院建てかえ後の面積
 問 現在の市立病院の面積は4万㎡だが、キャンパス地区は1万5000㎡しかない。キャンパス地区に不利な項目である面積の評価を相対評価から外したのは恣意的ではないか。
 答 キャンパス地区では延床面積2万㎡、6階建てを想定している。
 問 近隣市では、松戸市の新病院が5万4000㎡、船橋市が3万3000㎡となっている。病院は災害時の拠点となるので、余裕面積が全くないのは問題だ。
 問 面積が余分にあった方が良いが、必要面積ということでは1万5000㎡を出した。
 問 現地は隣接する最終処分場跡地を加えると12万㎡になり、災害時の拠点として十分な機能を持つが、キャンパス地区は
 問 障害者優先調達推進法の現状と小型家電リサイクル事業の進捗は。
 答 積極的に進めている。国の小型家電リサイクル実証事業に参加申請し、秋ごろ開始予定だ。
 ●消費者行政について
 問 専門性の高い消費生活相談員の人材確保を。
 答 業務量や内容に合った適切な処遇と人材確保を行う。

市民サイド

松本 寛道

●市立病院の建てかえ候補地
 問 市長が住民に対して「柏市だけで決められるなら絶対現地です」と話したとおり、現地で建てかえるべきではないか。
 答 現在、双方のメリット、デメリットを踏まえ検証途中だ。
 ●病院建てかえ後の面積
 問 現在の市立病院の面積は4万㎡だが、キャンパス地区は1万5000㎡しかない。キャンパス地区に不利な項目である面積の評価を相対評価から外したのは恣意的ではないか。
 答 キャンパス地区では延床面積2万㎡、6階建てを想定している。
 問 近隣市では、松戸市の新病院が5万4000㎡、船橋市が3万3000㎡となっている。病院は災害時の拠点となるので、余裕面積が全くないのは問題だ。
 問 面積が余分にあった方が良いが、必要面積ということでは1万5000㎡を出した。
 問 現地は隣接する最終処分場跡地を加えると12万㎡になり、災害時の拠点として十分な機能を持つが、キャンパス地区は
 問 障害者優先調達推進法の現状と小型家電リサイクル事業の進捗は。
 答 積極的に進めている。国の小型家電リサイクル実証事業に参加申請し、秋ごろ開始予定だ。
 ●消費者行政について
 問 専門性の高い消費生活相談員の人材確保を。
 答 業務量や内容に合った適切な処遇と人材確保を行う。

●共通番号制度について
 問 プライバシーの高い福祉、医療、介護、労働、税関係の情報、本人の同意なしに全国へ提供され、民間利用や警察の捜査などにも活用される。今年度システム改修を行うが、費用と課題は。
 答 総額約3億円となる見込みで、財政負担と準備の事務負担、個人情報の流出が課題だ。
 問 情報漏えいや、不正利用の防止策は。
 答 職員のセキュリティ研修やシステムの監査を実施する。
 問 漏えいの責任は国にあるのか、本市なのか。
 答 制度目的からの流出は国で、個人的な場合は市町村にある。
 問 DV被害者など閲覧制限のある人の情報提供は拒めるのか。
 答 把握していない。何らかの対策をしなければいけない。
 問 番号制度を利用しなければ実現できない事務はあるのか。
 答 ない。
 問 国は真に手を差し伸べるべき者を見つづけることが可能に

●放射能汚染
 問 市長は新聞報道で、汚染された焼却灰の最終処分場の建設用地を、国が期限である平成27年3月までに取得できなかった場合、一時保管するための予算措置も検討せざるを得ないと言っているが、どこに、どのように保管するつもりなのか。
 答 国が最終処分場を確保できない場合は多様な検討をすることになるが、あくまでもその中の一つとして述べてきたものである。国は期限までに確保するとしているが、動向に注意しながら適切に対応していく。
 問 市内のタケノコは放射線の影響で出荷停止状態だが、市内全域で放射線濃度の基準値を超えているのか、それとも一部の地域で基準値を超えたことが影響しているのか。
 答 そうではない。ホームレスの人など、住民登録をしていない方々にはこの制度は及ばない。
 ●公設市場移転裁判について
 問 事業について、詳しい説明を市民や議会にしないで、損害賠償だけをお願いするのは納得できない。曖昧な和解ではなく、判決を受けるべきだ。何もしていない事業に2億円もの損失をするのだから、市民におわびするべきでは。
 答 おわびしなければいけないと思っている。

新世 柏

中村 昌治

●市立病院の建てかえ候補地
 問 市長が住民に対して「柏市だけで決められるなら絶対現地です」と話したとおり、現地で建てかえるべきではないか。
 答 現在、双方のメリット、デメリットを踏まえ検証途中だ。
 ●病院建てかえ後の面積
 問 現在の市立病院の面積は4万㎡だが、キャンパス地区は1万5000㎡しかない。キャンパス地区に不利な項目である面積の評価を相対評価から外したのは恣意的ではないか。
 答 キャンパス地区では延床面積2万㎡、6階建てを想定している。
 問 近隣市では、松戸市の新病院が5万4000㎡、船橋市が3万3000㎡となっている。病院は災害時の拠点となるので、余裕面積が全くないのは問題だ。
 問 面積が余分にあった方が良いが、必要面積ということでは1万5000㎡を出した。
 問 現地は隣接する最終処分場跡地を加えると12万㎡になり、災害時の拠点として十分な機能を持つが、キャンパス地区は
 問 障害者優先調達推進法の現状と小型家電リサイクル事業の進捗は。
 答 積極的に進めている。国の小型家電リサイクル実証事業に参加申請し、秋ごろ開始予定だ。
 ●消費者行政について
 問 専門性の高い消費生活相談員の人材確保を。
 答 業務量や内容に合った適切な処遇と人材確保を行う。



歩道整備がされていない通学路

※LRT=Light Rail Transit (次世代型路面電車)の略。低床式車両で誰もが利用しやすいなどの特徴があり、主に欧米を中心とする各都市で活用されている。